

## 令和6年度 第1回 大和市文化財保護審議会 次第

日 時：令和6年7月18日（木）  
13時30分～15時00分  
会 場：市役所5階 委員会室

### 1 開会

### 2 会長、職務代理者の選出

### 3 議事

- (1) 令和5年度郷土民家園指定管理業務の管理運営状況の評価について

**資料1**

- (2) 令和6年度文化財保護事業の予定について **資料2**

### 4 その他

- (1) 市指定重要無形民俗文化財「福田神社囃子獅子舞」の指定解除要望

について **資料3**

### 5 閉会

#### 【配布資料】

<b>資料1</b>	令和5年度指定管理事業報告概要及び評価（案）
<b>資料2-1</b>	令和6年度文化財保護事業の予定
<b>資料2-2</b>	大和市指定文化財一覧
<b>資料2-3</b>	郷土民家園事業予定
<b>資料3</b>	福田神社囃子獅子舞について

## 令和5年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:令和5年4月1日～令和6年3月31日

施設名	大和市郷土民家園
指定管理者	公益財団法人スポーツ・よか・みどり財団
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日

### 1. 事業報告概要

#### 【業務実施状況】

##### ●施設の総括管理及び庶務

管理運営体制	原則2名
開園状況	毎週月曜日(休日の場合翌日)及び年末年始(12/29～1/3)を除く毎日
開園時間	午前9時～午後4時(7/21～8/31は午後5時まで)

##### ●施設の利用受付及び庶務

###### ◎年間利用者数

カウンター集計による利用者数…29,181人

###### ◎施設利用者数の前年度比

カウンター集計数:5,786人減

###### ◎施設利用受付・説明等

小中学校…市内3校、市外11校、計14校

その他団体…市内3団体、市外1団体、計4団体

###### ◎施設利用者に対する歴史説明

来園者の要望に応じて、大和の歴史(古民家・農耕・養蚕)等の説明を実施。

##### ●園内清掃、環境整備及び簡易な修繕等

園内清掃	定期園内清掃。手摺と蛇口を1時間に1度アルコール消毒。
施設内清掃	旧北島家・旧小川家両施設の清掃。茅葺屋根等防虫のため両施設を燻蒸(開園日一日交代)。
植物管理	除草、草刈、高木・低木剪定、生垣剪定、畑・水田管理等を実施。
簡易修繕	管理施設、備品等の簡易修繕を実施。
民具作製	竹とんぼ・竹笛・ブンブンごま等を作製。
巡回・警備	開園時間中、常時1名巡回警備。閉園時間中は機械警備を実施。
消防訓練	文化財防火デー(1/26)にちなんで1/25に実施。

●事業の実施

(自主事業)

	事業名	開催日	参加者(観覧含む) ・来園者数
1	民家園まつり	5/5	観覧 60 人 / 来園 659 人
2	小麦脱穀実演	6/18	観覧 23 人 / 来園 180 人
3	機織り機を作ろう	6/25	参加 10 人 / 定員 10 人
4	七夕の調べ	① 7/8 ② 7/9	① 観覧 22 人 / 来園 105 人 ② 観覧 26 人 / 来園 103 人
5	カイクを知ろう	7/17	14 組(25 人) / 定員 15 組
6	人形浄瑠璃の上演	11/5	観覧 78 人 / 来園 255 人
7	粃摺り・精米実演	11/12	13 人 / 定員なし
8	まゆ工作	12/3	5 人 / 定員 10 人
9	樹芸の実演	1/28	観覧 10 人 / 来園 94 人
10	味噌作り	2/11	8 組(8 人) / 定員 10 組
11	民家園の春まつり	3/3	観覧 106 人 / 来園 1,146 人
12	箏のしらべとともにお話の世界へ	(秋公演) 10/22 (冬公演) 11/26 (春公演) 3/9	(秋公演) 観覧 33 人 / 来園 162 人 (冬公演) 観覧 14 人 / 来園 91 人 (春公演) 観覧 43 人 / 来園 215 人
13	機織り実演	① 5/ 5 ② 9/ 1 ③ 9/15 ④ 10/26 ⑤ 12/ 1	① 来園 659 人 ② 来園 35 人 ③ 来園 126 人 ④ 来園 126 人 ⑤ 来園 56 人

(市内3館合同企画展示)

	企画展名	開催期間	来園者数
1	市内3館合同企画展 古民家で端午の節供	4/21～5/21 (27日)	3,900人 (190.3人)
2	市内3館合同企画展 古民家でひな祭り	2/14～3/10 (29日)	4,459人 (153.8人)

※開催期間のカッコ内は開催日数、来園者数のカッコ内は一開園日あたりの平均人数

(年中行事展示)

	事業名	展示期間	来園者数
1	端午の節供展示	4/8～5/7 (26日)	4,751人 (182.7人)
2	七夕飾り展示	6/24～7/9 (14日)	999人 (71.4人)
3	カイコの飼育展示	7/15～8/25 (36日)	1,901人 (52.8人)
4	お盆の砂盛り展示	8/5～8/15 (9日)	437人 (48.6人)
5	十五夜団子飾り展示	9/23～10/1 (8日)	639人 (79.9人)
6	十三夜団子飾り展示	10/21～10/29 (8日)	855人 (106.9人)
7	ヨーカゾーの目籠飾り展示①	11/25～12/8 (12日)	1,139人 (94.9人)
8	正月飾り展示・春の七草展示	12/23～1/7 (9日)	682人 (75.8人)
9	繭玉団子飾り展示	1/6～1/14 (8日)	1,073人 (134.1人)
10	ヨーカゾーの目籠飾り展示②	1/27～2/8 (11日)	895人 (81.4人)
11	お雛様飾り展示	2/3～3/3 (26日)	4,701人 (180.8人)

※開催期間のカッコ内は開催日数、来園者数のカッコ内は一開園日あたりの平均人数

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に支払った金額)	9,999,000	人件費 (給料手当、臨時雇賃金、福利厚生費)	6,836,472
その他収入 (事業参加料・民家園販売上等)	188,280	事業費 (会議費、旅費交通費、消耗品費、保険料、諸謝金、負担金)	99,340
		光熱水料費 (電気料、水道料)	273,600
		施設管理費 (通信運搬費、消耗品費、修繕費、燃料費、賃借料、保険料、租税公課、負担金、委託費)	1,908,058
収入計 (①)	10,187,280	支出計 (②)	9,117,470

収支決算 (①-②)	1,069,810
------------	-----------

### 3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。評価にあたっては、令和6年7月18日に文化財保護審議会から意見聴取を行いました。

評価の視点1： 施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか	
評価	施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られている。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設の利用許可事務については、条例などに則り適切に行われていることが確認できた。</li> <li>●外部広報媒体を積極的に活用し、ホームページ、X(旧 Twitter)等でも事業の様子やお知らせを公開した。</li> <li>●無料参加型行事を実施したり、ワークシートの多言語版を作成するなどして、施設の平等利用を図っていることは評価できる。英語版は38部、スペイン語版は14部活用された。</li> <li>●利用者からの意見・苦情等については、内外への周知を含めて適切に対応し、サービスの向上に努めていることが確認できた。</li> </ul>
評価の視点2： 施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか	
評価	施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われている。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●感染症の流行状況を確認しながら、規定の年中行事展示を実施した。</li> <li>●自主事業として、養蚕関係講座、味噌作り体験、春秋のまつりなどの人気定例事業のほか、古民家の来歴・特色・雰囲気を活かした朗読・演奏公演、小麦脱穀実演や兜・甲冑の着付け体験などの新規事業も積極的に実施している。また、泉の森内という立地の特徴を活かした郷土民家園オリジナル商品の作製など、多様な事業を行った。</li> <li>●市と連携して、つる舞の里歴史資料館・下鶴間ふるさと館との合同企画展も実施し、市内の文化財普及啓発活動にも取り組んだ。</li> <li>●花やみどりによる演出として、「アジサイ」「ヤマユリ」「ヒマワリ」「ヒガンバナ」「シバザクラ」など、四季折々に花修景を行った。</li> <li>●施設の燻蒸を兼ねて囲炉裏に火を入れる、床清掃に米ぬかを使用する、小麦の脱穀実演で展示農具を利用するなど、施設や展示資料を活かした動態展示を行った。</li> <li>●やまと公園のオープンなどによる人流の変化や、施設および利用環境の経年変化による来園者の減少はあるが、来園者が心地よく過ごせる環境の整備を継続し、市と連携しながらより積極的な広報活動を行うことを期待する。</li> <li>●しらかしのいえとの来館者数に大きな開きがあることから、泉の森全体でのフェスティバルや連携事業の実施、民家園への誘導展示を行うなど、新しいアイデアを取り入れながら、効果的な運営を継続することを期待する。</li> </ul>

評価の視点3: 施設の適切な維持及び管理が図られたか	
評価	施設の適切な維持及び管理が図られている。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各種点検、報告等は仕様書・協定書等に沿って漏れなく実施されている。施設の清掃や植物の管理及び施設の補修も適切に行われた。</li> <li>●園内の巡視や適正な点検を実施したことにより、重大な事件・事故なく事業運営した。</li> <li>●指定文化財である古民家の修繕の必要の有無などについて、市と連絡調整を密にし、適切な維持管理が図られた。</li> </ul>
評価の視点4: 施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか	
評価	施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有している。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●事業計画書のとおり適正に人員が配置されており、関係法令に基づく管理体制を遵守し、施設の管理を安定して行う人員・能力等を有している。</li> <li>●学芸員の有資格者を計画的に配置し、自主事業及び年中行事展示等を適切に行う体制を整えている。</li> <li>●地域住民をボランティアとして活用し、各人の得意分野を活かしている。また、地域団体との連携事業にも積極的に取り組んでおり、地域に根付いた事業を展開している。</li> <li>●施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況を保っている。</li> </ul>

## 令和6年度 文化財保護事業の予定

### 1 文化財保護管理事務

文化財保護事業を円滑に実施するため、神奈川県との連絡調整、調査用車両の維持管理等をおこなう。

市所有文化財の保存状態を良好に保つため、資料の燻蒸・保存処理・媒体変換を適宜おこなう。

### 2 文化財保護審議会等運営事務

#### (1) 文化財保護審議会

文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議し、文化財関連指定管理施設の運営に関する意見を述べる。

○委員5名（任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日）

○第1回会議：令和6年7月18日

○第2回会議：令和7年2月開催予定

#### (2) 文化財保護指導委員

文化財の保存及び活用のために、文化財の巡視、文化財保護についての普及啓発活動、文化財所有者等に対する指導・助言等をおこなう。

○委員9名（任期：令和4年8月1日～令和6年7月31日）

○第1回会議：令和6年9月開催予定

○第2回会議：令和7年3月開催予定

### 3 埋蔵文化財保護事業

埋蔵文化財包蔵地内で実施される土木工事等について、事業者への行政指導・連絡調整、届出等の事務処理、緊急調査等をおこなう。調査成果については整理作業をおこない、報告書を刊行する。また、出土品を活用した展示・講座等の普及啓発活動を実施する。

(1) 埋蔵文化財緊急調査

試掘調査や本格調査（記録保存目的）の実施・調整をおこなう。

(2) 埋蔵文化財保管遺物整理

昨年度に引き続き、平成6年に調査が行われた旧石器時代の月見野遺跡群上野遺跡第9地点（つきみ野 1-6-3）の資料整理を実施。大和市埋蔵文化財総合調査会に委託。

【令和6年度の予定】

実測済み資料のトレース、調査・整理作業日誌のデジタル化をおこなう。

#### 4 民俗文化財保護事業

民具資料の収集・整理作業・保管をおこなう。また、市域の古老から、伝承されている民俗について聞き取り調査をおこなう。調査成果は報告書として刊行する。

(1) 民具資料の収集・整理作業・保管

市民から寄付の申し出があった民具資料を収集し、文化財保管施設で整理作業および保管を実施する。

【令和6年度の予定】

- ①令和2、3年度に受け入れた稲荷講に関連する資料群について、クリーニング、実測作業等の整理作業を行う。
- ②過去に受け入れた資料の再クリーニングおよび簡易な補修、保湿・防塵対策などの再整理を順次行う。

(2) 民俗文化財調査

大和市民間信仰調査会に委託し、大和市内の民俗風習について調査を実施する。

【令和6年度の予定】

- ①食に関わる習俗について、対面による聞き書き調査を実施する。
- ②①に並行して、食習慣に関するアンケート調査および家計簿、給食、食生活改善運動に関する文献調査等を実施する。

## 5 史跡・天然記念物保護事業

市内で採集した動物・植物・昆虫の標本を適正に保存管理する。また、県・市指定天然記念物の樹木を適切に維持管理する。

### (1) 動物・植物・昆虫標本の保存管理

動物標本は文化財保管施設で、植物・昆虫標本はつる舞の里歴史資料館収蔵庫で継続して保存管理を実施。

### (2) 県・市指定天然記念物樹木の維持管理

#### ①損害賠償責任保険への加入

県・市指定ともに継続して加入する。県指定シラカシ林は泉の森全体でかけている賠償責任保険の範囲内に含まれている。

#### ②市指定天然記念物樹木診断

樹木医による樹木診断を実施し、現況と今後の保存方法について確認・検証する。

#### 【令和6年度の予定】

関水家のケヤキ（福田）を対象に樹木診断を実施予定。

#### ③県指定天然記念物シラカシ林賃貸借

土地所有者と市との間のシラカシ林賃貸借契約を平成25年度から継続。市が管理責任者として維持・管理・補修に当たる（日常管理は泉の森の一部として大和市スポーツ・よか・みどり財団に委託）。

#### 【令和6年度の予定】

土地所有者と市との間のシラカシ林賃貸借契約を令和6年4月1日に更新。市が管理責任者として維持・管理・補修に当たる（日常管理は泉の森の一部として大和市スポーツ・よか・みどり財団に委託）。

### (3) 天然記念物の寄付申し出に伴う調査・測量・登記等

令和4年8月22日付「市長への手紙」にて、大和市下和田1105に所在する市指定史跡名勝天然記念物（記3）のケヤキを所有する個人より、ケヤキの管理を条件に周辺の土地ごと寄贈したいとの申し出があった。

上記申し出を受けて、市では令和5年度に対象地の測量調査および、分筆登記を実施した。

**【令和6年度の予定】**

① 寄付採納手続き

② 所有権移転登記手続

寄付採納手続き完了後、所有権の移転申請手続きを完了させる。

③ 整備方針を固める

令和7年度に整備工事を実施できるよう、事前準備を行う。

## 6 文化財普及啓発事業

文化財愛護講座の開催、文化財案内板の維持管理、大和市にゆかりの人物調査、文化財防火デーにちなんだ消防訓練等をおこなう。

### (1) 文化財愛護講座

市民に身近なテーマを設定し、外部講師を招いた講座を開催する。

**【令和6年度の予定】**

堤 隆氏（明治大学黒耀石研究センター）を講師に迎え、11月4日(月)に大人向け講座を、2月1日(土)に子ども向けの体験講座をシリウスにて開催予定。

### (2) 文化財案内板維持管理

総合文化財案内板、個別文化財案内板（大中小）、地名表示板、石製標柱等、総計80基について、文化財保護指導委員による巡回調査をおこない、劣化の進行が著しいものから順に板面張り替え等の補修をおこなう。

**【令和6年度の予定】**

① 巡回調査の結果をもとに案内板の板面張替をおこなう。時期は11～3月を予定。

② 総合案内板の木製の枠柱に防腐処理を施す。8～9月実施予定。

### (3) 大和市ゆかりの人物調査

大和市歴史人物調査会に委託し、大和市の歴史にゆかりのある人物について調査する。

**【令和6年度の予定】**

昭和30年代までに活躍した人物（物故者）を対象として、参考文献調査及び資

料収集を実施するとともに、調査報告書の編集内容を整理し、辞典編の原稿作成をすすめる。

#### (4) 文化財防火デーの実施

毎年1月26日の文化財防火デーにちなみ、消防訓練を実施する。令和5年度は令和6年1月25日(木)に郷土民家園にて消防訓練を実施。

#### 【令和6年度の予定】

令和7年1月に郷土民家園にて消防訓練を実施予定。

## 7 指定文化財保護支援事業

市指定文化財32件のうち、民間で所有・管理する22件について、保存管理のための補助金を交付。交付先の内訳は史跡2件、天然記念物3件、有形文化財16件、無形民俗文化財2件(資料2-2参照)。

令和5年度11月17日付で、子の社鱧口は管理者の申し出により市に寄託されました。

#### (1) 無形民俗文化財 福田神社囃子獅子舞の指定解除相談について

コロナ禍以前から後継者不足が課題となっていたが、コロナ禍を機に練習への参加者および時間が減少した。現状では、人前で演じられる者が数人しかおらず、育てるには時間も人材も足りないため、保存会の未来が見えず指定を解除してほしいとの申し出があった。

## 8 郷土民家園管理運営事業

市指定文化財である旧北島家住宅、旧小川家住宅を移築復原した同施設について維持管理、事業の実施をおこなう。日常の維持管理、事業の実施、小規模修繕は指定管理者がおこない、大きな修繕は市がおこなう。

#### (1) 指定管理者

- 公益財団法人大和市スポーツ・よか・みどり財団
- 指定期間：令和3年4月1日～令和8年3月31日
- 令和2年度に公募により選定

(2) 指定管理者による事業等

市が指定する年中行事、指定管理者が独自に実施する自主事業、施設の運営・維持管理、軽易な修繕等を指定管理者がおこなう。

【令和6年度の予定】

※資料 2-3 参照

(3) 市による修繕

指定管理者との協定により、一件5万円を超える修繕は市がおこなう。

令和5年度は園内水銀灯の電球取替工事(R5.9)と消火施設のスチール扉修繕(R6.2)を実施した。

【令和6年度の予定】

○消防用設備とその他不具合箇所を修繕の予定。

○旧北島家屋根の緊急修繕を予備費を充当して実施予定(8月26日～31日)。

## 9 つる舞の里歴史資料館維持管理事務

施設、車両、導入システム等の維持管理、施設修繕、賠償責任保険への加入等をおこなう。

(1) 施設修繕

経年劣化部分の補修、施設運用上の要望部分の改修をおこなう。

【令和6年度の予定】

つる舞の里歴史資料館収蔵庫の空調設備修繕を実施。その他不具合箇所を修繕の予定。

(2) 導入システムの維持管理

収蔵品管理システム(I・Bミュージアム、早稲田システム開発)を継続して運用(令和5年9月30日で契約が期限となるため更新を予定)。

## 10 つる舞の里歴史資料館運営事業

常設展示の運営、多様な文化財や歴史を紹介する特別展の開催、市民が気軽に郷土の歴史・文化財に接することができる講座、企画展示等を実施する。運営形態は市直営。

### (1) 常設展示の運営

市全域の通史を中心とした常設展示を運営する。

### (2) 特別展の開催

多様な文化財や歴史を紹介するための特別展を開催する。令和6年度の特別展示は9月7日～16日に、シリウスギャラリーにておこなう。

#### 【令和6年度の予定】

テーマ「金子皓彦コレクション 知られざる寄木細工の世界」

金子コレクションの中から寄木細工に焦点をあて展示をおこなう。

### (3) 講座・企画展示の開催

市民が気軽に郷土の歴史・文化財に接することができるよう、各種講座や企画展示を実施する。

#### 【令和6年度の予定】

期間	内容	備考
4月17日～5月12日	三館合同企画展： 端午の節供	協力：第一つきみ野会 老人会 手芸サークル
6月19日～9月18日	企画展示：大和市の古写真	パネル及び資料の複製展示
8月4日	体験講座： 麦わら細工をつくろう	麦わら細工の製作体験を実施する
9月7日、15日	特別展示関連講座： ギャラリートーク	講師：金子皓彦氏
9月8日	特別展示関連講座： 寄木細工製作実演	講師：篠田英治氏
10月中旬～1月下旬	企画展示：田中清隆展(仮)	田中清隆に関する資料の展示
2月下旬～3月上旬	三館合同企画展： 古民家でひな祭り	協力：第一つきみ野会 老人会 手芸サークル

(4) 三館合同企画展の開催

下鶴間ふるさと館、郷土民家園との3館合同による展示を年2回実施予定。

【令和6年度の予定】

① 4月17日(水)～5月12日(日)に3館合同で「端午の節供」と題し子ども向けの企画展示を実施。五月人形の展示などを実施。

② 2月中旬～3月下旬に桃の節供をテーマに実施予定。

(5) 団体見学の受け入れ

大和市内の小学校や団体の要望により、施設や展示の説明を実施。

1 1 下鶴間ふるさと館維持管理運営事業

矢倉沢往還下鶴間宿の商家・旧小倉家住宅を復元した施設を適切に管理し、一般公開する。運営形態は市直営で、つる舞の里歴史資料館が所管し非常勤職員を配置している。

(1) 年中行事の実施

【令和6年度の予定】 (既に実施したものを含む)

期間	内容	備考
4月17日～5月12日	五月の節供	五月の節供の紹介、五月人形の展示
6月29日～7月7日	七夕	七夕の行事の紹介、笹飾りの展示
8月10日～8月18日	お盆とスナモリ	お盆の行事の紹介、スナモリの再現展示
9月14日～9月23日	十五夜	十五夜の行事の紹介、お供えの展示 令和5年の十五夜：9月29日
10月5日～10月14日	十三夜	十三夜の行事の紹介、お供えの展示 令和5年の十三夜：10月27日 期間中に絵本読み聞かせ・寸劇を実施予定
11月30日～12月8日	ヨーカゾー	ヨーカゾーの行事紹介、メカゴ等の展示
12月14日～1月13日	暮れとお正月	暮れとお正月に関する行事の紹介 鏡餅・破魔弓などの展示 暮れの準備から、正月・小正月にかけての行事について、展示替えをしながら紹介していく
2月1日～2月11日	節分とヨーカゾー	節分とヨーカゾー(2月8日)の行事紹介、 やっかがし、メカゴ等の展示
2月13日～3月9日	三月の節供	三月の節供の紹介、雛人形・つるし雛等の展示、絵本読み聞かせを実施

(2) 三館合同企画展の実施

10-(4)と同じ。

(3) 団体見学の受け入れ

大和市内外の小学校や団体の要望により、施設や展示の説明を実施。

## 1.2 有形文化財保護事業

古文書等の歴史資料及び建築物について、情報の収集、目録作成作業、現地調査等をおこなう。調査は大和市歴史資料調査会及び大和市建造物調査会に委託する。

### 【令和6年度の予定】

- ①下鶴間の長谷川家所蔵資料の整理及び自由民権運動関連資料の調査を実施予定。
- ②建造物調査会に委託し、過去に調査した調査成果について整理を実施予定。
- ③上和田薬王院の薬師如来像の年代調査を実施予定（11月以降）。

## 1.3 無形文化財保護事業

伝承者の高齢化などにより、失われつつある無形民俗文化財の調査、映像等による記録保存をおこなう。調査成果は無形民俗文化財の後継者に映像資料として提供するとともに、市民が活用できるよう映像作品として公開する。

### 【令和6年度の予定・実績】

- ①《記録撮影》上和田・久田のジャンジャン講を8月16日(金)に撮影予定。
- ②《記録撮影》年々移り変わる街の風景を、12エリアに分けて順次撮影します。今年度は南林間・鶴間エリアを撮影予定（ドローン撮影含む）。今後も継続して5年毎程度に記録撮影をします（令和5年度は下鶴間・中央林間・つきみ野エリアの撮影）。
- ③《出前授業》初めての試みとして、上和田中学校2年生を対象に、上和田薬王院双盤念仏について出前授業を実施しました（6月12日）。

## 1.4 文化財保管施設維持管理事業

大和市文化財保管施設（鶴間1-19-8）を維持管理し、市が所有・管理する文化財を収蔵・保管する。保管施設は資料整理の拠点としても活用する。

**【参考】令和6年度市史編さん関係事業（予定）**1 歴史的公文書収集整理事業

廃棄される公文書のなかから歴史的な価値のある記録を選別・収集し、整理・目録化をおこなう。保管した資料は市民へ情報提供可能な状態とする。一部の資料については、必要に応じて媒体変換（複製作成）をおこなう。

**【令和6年度の予定】**

- 歴史的公文書の一括収集（5月）、随時収集及び目録作成
- マイクロフィルム撮影（2,000コマ）

2 地域歴史資料整理・保存事業

個人などが所蔵する歴史的資料の目録を整備し、長期にわたり安寧に保存できるよう対策を実施する。保存と活用のため、マイクロフィルムなどへの媒体変換も実施する。歴史的資料が欠けている分野と時期については、聞き取り調査を実施して資料を補完する。

**【令和6年度の予定】**

- 小林家（深見）資料の翻刻作業
- マイクロフィルム撮影（4,000コマ）
- 資料製本（32冊）
- 古写真（フィルム・紙焼き）のデジタルデータ化（随時）

3 大和市史編集発刊事業

市域の歴史情報を市民に提供するため、資料調査、資料の解説、論文執筆依頼・編集等をおこない、『大和市史研究』、『大和市史資料叢書』、そのほか大和市の歴史の普及・啓発に資する書籍を発行する。

**【令和6年度の予定】**

- 『大和市史研究 第44号』を刊行（3月予定）
- 聞き取り調査を実施（随時）

大和市指定文化財一覧

(資料2-2)

(円)

連番	指定	指定種別	種別	文化財名称	指定年月日	管理者	補助額	文化財所在地	所在地名称
1	有1	市指定重要有形文化財	建造物	観音寺厨子	S47.2.25	民間	10,000	大和市下鶴間2240	観音寺
2	有2	市指定重要有形文化財	彫刻	諏訪神社御神像	S47.2.25	民間	10,000	大和市下鶴間2540	諏訪神社(非公開)
3	有3	市指定重要有形文化財	彫刻	坂本小左エ門重安の位牌	S47.2.25	民間	10,000	大和市深見392	個人蔵(非公開)
4	有4	市指定重要有形文化財	建造物	深見神社社号標	S47.2.25	民間	10,000	大和市深見3367	深見神社
5	有5	市指定重要有形文化財	建造物	慶長年間の墓	S47.2.25	民間	10,000	大和市深見3361	佛導寺
6	有6	市指定重要有形文化財	建造物	徳本念仏塔	S47.2.25	民間	10,000	大和市深見3361	佛導寺
7	有7	市指定重要有形文化財	建造物	坂本家の墓	S47.2.25	民間	10,000	大和市深見3361	佛導寺
8	有8	市指定重要有形文化財	彫刻	田中八幡宮御神像	S47.2.25	民間	10,000	大和市代官1-20-20	田中八幡宮(非公開)
9	有9	市指定重要有形文化財	建造物	善徳寺 厨子	S47.2.25	大和市	—	大和市鶴間1-19-8	文化財保管施設
10	有10	市指定重要有形文化財	彫刻	木造優婆尊尼座像	S56.8.1	民間	10,000	大和市福田1279	蓮慶寺
11	有11	市指定重要有形文化財	彫刻	木造地藏菩薩半跏像	S56.8.1	民間	10,000	大和市下鶴間2240	観音寺
12	有12	市指定重要有形文化財	彫刻	銅造誕生釈迦仏立像	S56.8.1	民間	10,000	大和市上草柳3-10-5	善徳寺
13	有13	市指定重要有形文化財	工芸品	旧子ノ社鰐口	S56.8.1	大和市(寄託)	—	大和市つきみ野7-3-2	つる舞の里歴史資料館
14	有14	市指定重要有形文化財	工芸品	佛導寺 梵鐘	S56.8.1	民間	10,000	大和市深見3361	佛導寺
15	有15	市指定重要有形文化財	建造物	旧小川 勝家住宅	S59.4.28	大和市	—	大和市上草柳629-1	郷土民家園
16	有16	市指定重要有形文化財	建造物	旧北島忠義家住宅	S61.9.25	大和市	—	大和市上草柳629-1	郷土民家園
17	有17	市指定重要有形文化財	工芸品	諏訪神社北辰一刀流奉納額	H6.4.1	民間	10,000	大和市下鶴間2540	諏訪神社(非公開)
18	有18	市指定重要有形文化財	建造物	旧小倉可光家住宅	H7.4.27	大和市	—	大和市下鶴間2359-5	下鶴間ふるさと館
19	有19	市指定重要有形文化財	建造物	旧小倉可光家住宅土蔵	H9.4.24	大和市	—	大和市下鶴間2359-5	下鶴間ふるさと館
20	有20	市指定重要有形文化財	建造物	大津家長屋門	H9.7.24	民間	10,000	大和市下和田1105	個人
21	有21	市指定重要有形文化財	工芸品	田中八幡宮天然理心流奉納額	H10.9.10	民間	10,000	大和市代官1-20-20	田中八幡宮
22	有22	市指定重要有形文化財	彫刻	木造阿弥陀如来立像	H16.7.29	民間	10,000	大和市上和田2710	信法寺
23	民無1	市指定重要無形民俗文化財	無形民俗	福田神社囃子獅子舞保存会	S44.1.10	民間	辞退	大和市福田8-8-21	福田神社
24	民無2	市指定重要無形民俗文化財	無形民俗	上和田薬王院双盤念佛保存会	S53.4.21	民間	30,000	大和市上和田2710	薬王院
25	民有1	市指定重要有形民俗文化財	有形民俗	福田の廻り地蔵および講中道具	H29.9.28	大和市・民間	—	大和市鶴間1-19-8	文化財保管施設
26	記1	市指定史跡名勝天然記念物	天然記念物	タブノキ	S41.6.11	民間	10,000	大和市代官1-19-7	個人
27	記2	市指定史跡名勝天然記念物	天然記念物	ハルニレ	S47.2.25	民間	10,000	大和市深見3367	深見神社
28	記3	市指定史跡名勝天然記念物	天然記念物	ケヤキ	S47.2.25	民間	辞退	大和市下和田1105	個人→市に寄付予定
29	記4	市指定史跡名勝天然記念物	天然記念物	ケヤキ	S47.2.25	民間	10,000	大和市福田1209	個人
30	記5	市指定史跡名勝天然記念物	史跡	旧石川家墓地	S63.4.1	民間	10,000	大和市上和田2710	信法寺
31	記6	市指定史跡名勝天然記念物	史跡	旧中根家墓地	S63.4.1	民間	10,000	大和市福田2176	常泉寺
32	記7	市指定史跡名勝天然記念物	史跡	旧小倉家住宅宅地	H15.6.25	大和市	—	大和市下鶴間2359-5外	下鶴間ふるさと館

(資料2-2)

## 令和6年度 郷土民家園指定管理者 自主事業等計画

## (1) 目的

施設の特徴を生かし、市民ニーズに対応した自主事業（各種教室等）を行います。大和市で古来からの習慣として行っていた年中行事や民俗文化体験等の事業を行い施設の利用増進を図ります。

## (2) 内容（予定）

## ア 自主事業

(ア) 民家園まつり	5月 5日 (日・祝)
(イ) 小麦脱穀実演	6月16日 (日)
(ウ) 機織り機を作ろう (定員10人)	6月23日 (日)
(エ) 七夕のしらべ	7月 6日 (土) 7日 (日)
(オ) カイコを知ろう (定員15組)	7月15日 (月・祝)
(カ) まゆから糸づくり (定員10組)	8月24日 (土)
(キ) 人形浄瑠璃	11月 3日 (日)
(ク) 精米実演	11月17日 (日)
(ケ) まゆ工作 (定員10人)	11月24日 (日)
(コ) 樹芸の実演	1月19日 (日)
(サ) 味噌作り (定員10組)	2月16日 (日)
(シ) 民家園の春まつり	3月 2日 (日)
(ス) 箏のしらべとともにお話の世界へ (年3回)	
(セ) 機織り実演 (不定期・ボランティアの都合による)	

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、予定を変更する場合があります。

## イ 年中行事（展示）

(ア) 端午の節句	4～5月
(イ) 七夕飾り	7月
(ウ) カイコの飼育	7～8月
(エ) お盆の砂盛り	8月
(オ) 十五夜団子飾り	9～10月
(カ) 十三夜団子飾り	10月
(キ) ヨーカゾーの目籠飾り	11月～12・1～2月
(ク) 正月飾り・春の七草	12～1月
(ケ) 繭玉団子飾り	1月
(コ) 雛飾り	2月～3月

## 福田神社囃子獅子舞について

大和市指定重要無形民俗文化財の指定 昭和44年1月10日

名 称 福田神社囃子獅子舞

(指定時) 囃子の構成 締太鼓2、大太鼓1、笛1、鉦2

踊りの構成 獅子、おかめ、火吹男

曲 目 はや、鎌倉、四丁目、岡崎

### <映像作品>

(1) 「大和市指定重要無形民俗文化財 福田神社囃子獅子舞」2019 (舞台上での演目中心)

収録内容 (撮影：平成29年10月4日)

- ・【獅子の狂い】 曲：ぶっこみ (門付けと同じ)、鎌倉
- ・【ねんねこ】 曲：屋台 (やてー)、ねんねこ、鎌倉、数え唄、岡崎
- ・【居囃子】 曲：四丁目 (しちょうめ)、屋台 (やてー)

Disc.1 固定カメラで演技の全体を撮影。演目中のナレーションなし

Disc.2 細かい所作を撮影。ナレーションあり

(2) 「大和市指定重要無形民俗文化財 福田神社囃子獅子舞」2020 (例大祭や門付け含む)

収録内容 ・【夏の例大祭】 (撮影：平成30年7月15日)

福田神社の例大祭は、毎年7月中旬の日曜日に行われます。山車に乗った囃子方が居囃子をし、御神輿の先導をして地区内を順に巡ります。

十数か所ある御神酒所では飲み物や食べ物の接待が行われ、接待の間、囃子連の人々によって『獅子の狂い』やバカ面踊りが演じられます。

・【お正月の門付け】 (撮影：平成30年1月3日)

正月の2日、3日は、神社の氏子や町内会の門付けを行います。門付けは、2、3組に分かれ、福田と柳橋の氏子の区域を一軒ずつ歩いて回ります。

家々を回り、訪問が承諾されると「舞い込んだ」というもので、「さあぶっ込んで！」などと掛け声をかけて太鼓を打ち始め、太鼓の打ち手の「キッターイ！」を合図に、太鼓の調子が激しくなり、獅子の頭の振り込み (ぶっ込み) を始めます。

現在では、玄関先で行われる門付けも多くなりましたが、以前は、家に上がって「獅子の狂い」などお座敷踊りを行っていました。

### <掲載文献>

『下鶴間・福田の民俗』大和市文化財調査報告書第13集 1983 大和市教育委員会

『大和市史8(下)別編民俗』1996 大和市

『大和市の民間信仰』2010 大和市教育委員会

『神奈川県民俗芸能：神奈川県民俗芸能緊急調査報告書』2006 神奈川県教育委員会